



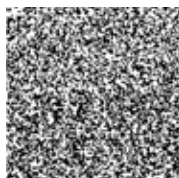
# みんなの議会



しなの鉄道地下道壁画（寂蒔）

植生小学校創立150周年記念として、同校6年3組の児童が、寂蒔地籍しなの鉄道地下道に壁画を制作

10月臨時会	2
12月定例会	4
一般質問	6
質疑	13
委員会視察調査報告・議員活動	14



(音声コード)



# 令和5年10月臨時会

## こんなことが決まりました。

■ 会期 1日 (10月23日)

千曲市議会では、市民のみなさんの暮らしや福祉の向上へさらに貢献する議会を目指し、議会改革に取り組んでいます。

議会機能の強化、議会の活性化を進めており、その取り組みの一部を紹介します。

### 「千曲市議会基本条例」を策定中

議会改革特別委員会で、市民のみなさんに身近で開かれた議会を実現するため、議会の基本理念や議員としての責務、活動等の基本原則を定める「千曲市議会基本条例」の策定作業を進めています。

令和5年12月25日から30日間、条例の趣旨・目的・内容を公表し、市民のみなさんから意見等を求めるため、パブリックコメントを実施しました。

条例は、今年3月の制定を目指しています。



### 10月臨時会の議案は

市長提出議案…………… 2件

- ・ 令和5年度 千曲市一般会計補正予算(第5号)の議定
- ・ 令和5年度 旧更埴庁舎解体工事請負契約の締結

議案の審議の結果は、千曲市ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

### 議案審議での

質 疑



### 予算・決算 事前説明会の開催

予算・決算を審査する前に、市の重要な政策・課題に対して、全議員が共通の認識を持ち、詳しく審査できるよう各課から予算・決算の内容説明を受けました。



### 委員会の審査期間を長く

9月定例会(決算審査)・3月定例会(予算審査)で、常任委員会に付託された議案等の内容を厳しくチェックするため、各委員会の審査期間を1日から2日に増やしました。



### 令和5年度旧更埴庁舎解体工事請負契約の締結について

川嶋 敬信



- Q** 落札価格の3億3千万円ほどですべての工事が完了するのか。増工等を想定しているか。
- A** アスベスト除去を含めた解体工事と整地まで含まれている。増工は想定していない。
- Q** 支払額の内訳は。
- A** 令和5年度は契約額の4割を上限に支払う。
- Q** 1回目の仕様を変更して2回目の入札を行った内容は。なぜ予算の半額で工事ができるのか。
- A** 市のルールに従い設計内容の変更を行い、市のホームページで公表している。予定価格は4億1550万円ほど、最低制限価格は3億3千万円ほど。応札業者は4社である。6億4千万円ほどの債務負担行為はあくまでも最大かかる費用を見込んだためである。



# 令和5年12月定例会

## 千曲市のこんなことが決まりました。

■ 会期 18日間 (11月27日～12月14日)

### 12月定例会の議案は

市長提出議案…………… 23件

議案等の審議の結果は、千曲市ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。賛否が分かれた議案の各議員の賛否は、市議会ホームページの「議会日程」の中で公表しています。

## Pick up 1

### 総務文教 常任委員会

#### NEXCO東日本との協定締結に向けた債務負担行為追加の補正予算について

国の（仮称）屋代スマートインターチェンジ新規事業化決定に伴い、工事等の費用負担等に関するNEXCO東日本（東日本高速道路株式会社）との協定締結に向けた債務負担行為を追加する補正予算を賛成多数で「可決すべきもの」と決した。

Q NEXCO東日本と結ぶ協定の内容は。

A 協定は側道等の関連事業を含む「（仮称）屋代スマートインターチェンジ事業」の費用負担や施行等の区分、市が令和12年度までに概算額として7億9000万円を負担することなどが明記されている。

#### 「まめ知識」

#### 債務負担行為

予算は会計年度を単位として作成されるが、後年度において歳出義務を負う行為（約束）をする場合には、予算で債務負担行為として議会の議決を経て、その行為をすることができ、その期間、限度額を定める必要がある（地方自治法第214条）。



（仮称）屋代スマートインターチェンジ建設予定地域

## Pick up 3

### 建設経済 常任委員会

#### 大池森林総合施設の指定管理者の指定について

大池森林総合施設の指定管理は、公募型プロポーザル方式により、株式会社森選組に決定。同社は平成24年度から同施設の指定管理業務をしており、さらに令和6年度から8年度までの3年間担当することになる。

Q 主な選定理由は何か。

A ①長い経験から施設の状態や管理区域を熟知している。  
②今までの活動で地元との良好な関係と市民の森一帯の発展が期待できる。  
③信州千曲観光局との連携や地域に根ざした運営が可能である。等を選定理由とした。



大池森林総合施設

Q 指定管理料はほとんど人件費で消えている現状から、魅力づくりは市が率先して行うべきではないか。

A 市職員と指定管理者が一緒に検討し、予算を確保し、整備を進め、積極的に市民呼びこみを図りたい。

## Pick up 2

### 福祉環境 常任委員会

#### 自転車用ヘルメット購入支援事業について

令和5年4月改正道路交通法により、自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化されたが、それ以降もヘルメット着用が浸透していない。そこで、市は長野県・警察等の関係機関と連携し、着用促進、自転車利用者の安全対策強化を実施する。  
高校生世代及び65歳以上を対象としたヘルメット購入費補助を全会一致で可決した。

Q 補助制度ではなく、高校生全員に配布する考えは。また申請方法は。

A ヘルメットには様々な種類があり好みも分かれるため購入費に対する補助としたい。申請は市役所窓口へ。確認後、□座振り込みとする。

Q フリマサイト等で定価のレシート付き新品ヘルメットを半額以下で購入し、その定価レシートを提出された場合の見極めは。

A 基本は新品、安全基準を満たしたものが対象となり、中古品やフリマサイト等で購入したものは対象外とする。見極めは窓口で行う。



長野県警察本部HPより





# 一般質問

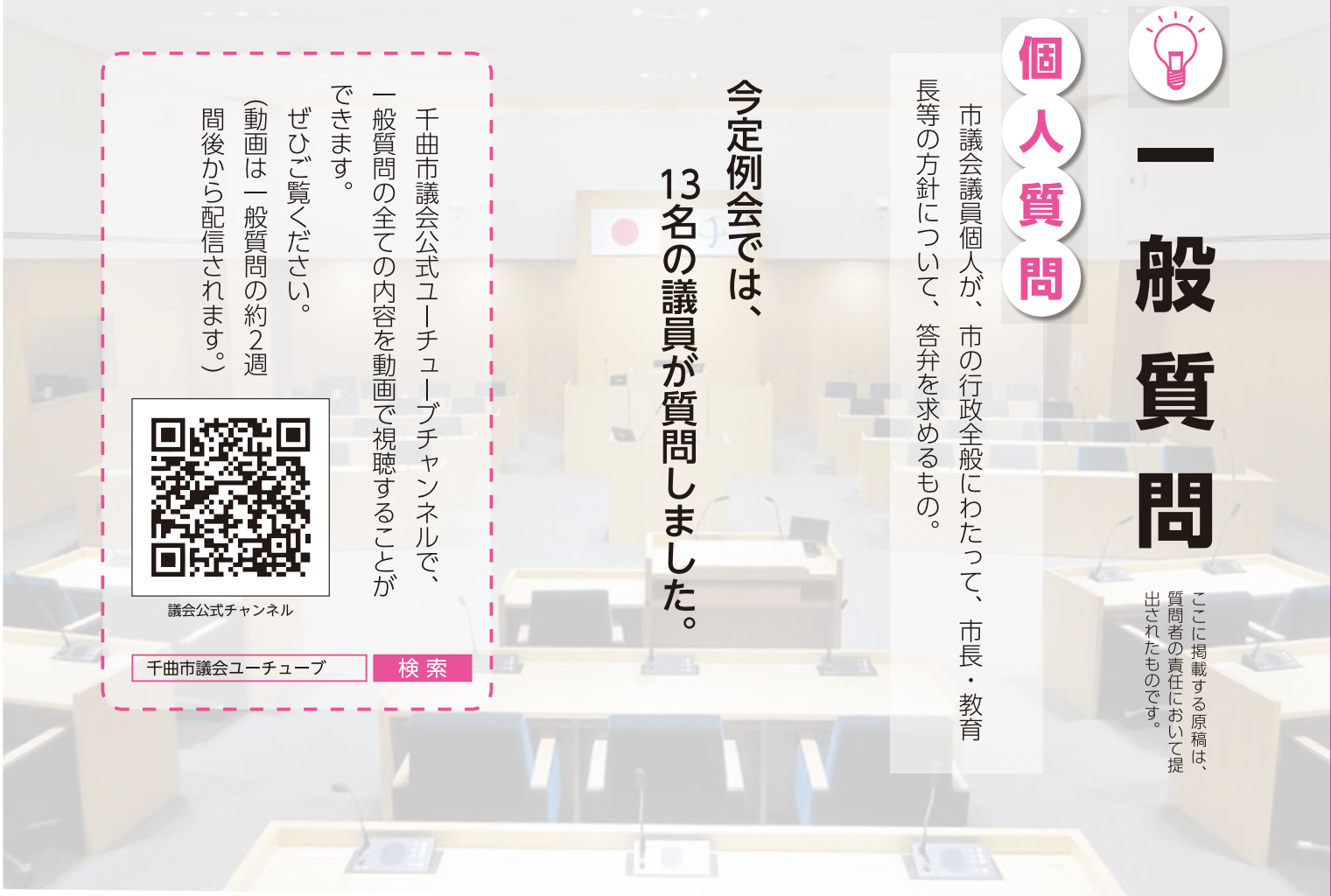
ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

## 個人質問

市議会議員個人が、市の行政全般にわたって、市長・教育長等の方針について、答弁を求めるもの。

今定例会では、

13名の議員が質問しました。



議会公式チャンネル

千曲市議会ユーチューブ 検索

千曲市議会公式ユーチューブチャンネルで、一般質問の全ての内容を動画で視聴することができます。

ぜひご覧ください。  
(動画は一般質問の約2週間後から配信されます。)



自由政策研究会  
飯島 孝

### 高齢者について

都市化が進み希薄な人間関係になった現在、見守りの方法についてどうしていくのか。

A

一人暮らしの高齢者等で緊急搬送の可能性が高い方については、「緊急通報システム装置設置事業」を行っている。また、「安心コール事業」として、近隣との交流が少ない高齢者には週2回電話による安否確認を、食事の支度ができない人には「配食サービス事業」でお弁当の配達時に安否確認をしている。さらに「ふれあい訪問事業」として定期的に民生児童委員が訪問し、見守りを行っている。

Q

高齢者は、自ら学びたい、健康づくりに取り組みたいと高齢者学級の開設を望んでいる。どう対応していくのか。



自動運転のトラクター

A

国により導入が進められており、農作業機器の自動化、施設園芸等の環境制御システムなど徐々に導入されつつある。有効な技術については、導入の支援をしている。

Q

耕作放棄地をなくすために、スマート農業の導入をしようか。

A

更埴地区では「老人大学」を開設。生きがいづくり・仲間づくり・健康づくりを旨し講演や軽い運動をしている。「公民館事業」としても高齢者学級を開設し、講座や研修を行っている。

### スマート農業への転換について



一志会  
吉池 明彦

### 新たな公共施設の 水害対策について

新戸倉体育館は堤防浸食危険箇所かつ浸水想定区域である。また検討中の新戸倉保育園は暫定堤防かつ水防危険箇所隣接している。水害対策の各方面への対応は、

A

住民へは、地元説明会やパブリックコメントで周知を図る。河川事務所からは、止水板の設置や避難経路の確保など助言を頂いた。新戸倉保育園では、避難確保計画に沿った避難と、園舎には嵩上げと垂直避難のため的一部2階建てを検討中である。

Q

業務の役割分担と職務責任は明確になっているか。

A

役割分担は毎年各課で作成する事務分掌簿で明確化し、職務責任は特に管理監督職

### 職員の人材育成と 職務責任について



新政クラブ  
中村 眞一

### 敬老祝事業について

4月に各区・自治会長宛に書面で「敬老祝事業補助金令和6年度から中止」とあったが、その中止の理由は何か。

A

超高齢社会を迎える中、対象者の拡大により予算も増加の一途であること、また区・自治会の役員の負担が大きいため、補助制度の見直しに関する監査委員からの意見などが理由である。

Q

平成16年度の補助金1千円から段階的に引き下げ、平成24年度から500円になった。令和4年度対象者は約1万5千人強、予算額は約770万円で高齢者福祉の面からも、大きな財政負担とは思えないが。さらに区・分館補助金650万円強が加算され、合計1400万円強で、各区・自治会で長年継続してきたメイン事業なので妥当な予算だと思いが。

A

新たな補助制度が必要か検討したい。

Q

この報を聞き、強い継続要望も多いが、制度を改め、実施する区の申請制度にしようか。

A

その後、終了について市への意見も多くあり、負担と感じていないという地区や地域交流、つながりの場であるという意見もあった。

Q

コロナ禍で各事業が中止になり、今更再開するのも大変だとやめてしまおうのは残念だ。地域の夏祭り等が再開され、どこも大盛況で各種催事は地域活性化にぜひ必要と思うが。

A

将来の財政負担も要因の一つだ。妥当かどうかは基準がないので答えられない。



敬老祝賀会の様子

### 「内発力」で魅力ある まちづくり

市長はどのようなまちを描いているのか。

A

「本市の強みである立地の良さをさらに伸ばし活かすために都市基盤や社会資本の整備を進め、子ども・子育て支援の充実等、併せて子育て世代・若い世代に選ばれるまちにしたい」という思いである。20周年記念式典でも伝えた。

Q

職員への内発的動機付け(内発力)のために、熱く語る機会をつくっているか。

A

定例の部長会議や戦略会議で部長には直接伝えていく。また係長以下の職員とは「シェアトーク」や「ランチミーティング」等にて意思疎通を図っている。





公明党  
柳澤 眞由美

保育環境の格差を解消し  
子育て世代に安心を

Q 桑原保育園は築46年、稲荷山保育園は築48年が経過し、建替えの進む保育園との保育環境の格差が大きい。桑原・稲荷山保育園園舎の建替えについて市の考えを伺う。

A 現在改築中の屋代保育園は、築50年以上が経過。老朽化が進み早急に安全確保が必要と判断。一方、桑原・稲荷山保育園は築50年弱で、少子化を踏まえ耐震改修工事を優先した。保育環境は、50年前と最近設計された園とでは利便性の面で違いは認めない。個別施設計画は、年次見直しもあるので、保育環境格差が少しでも解消されるよう進めたい。

Q 公共施設統廃合を見据え、築50年以上の治田小学校と桑原・稲荷山保育園の複合施設建設検討委員会立ち上げを。



自由政策研究会  
荻原 光太郎

公共交通・市民の足を  
どうする

Q 本市ではデマンド型乗合タクシー実証運行が始まり、国ではライドシェアの検討を始めた。状況が変化する中、市の周辺地域で「自家用有償旅客運送制度」により、ファミリーサポートセンター事業のように市民が市民の運送をできないか。

A 当該制度は、交通事業者不在地域での「交通空白地有償運送」と、車イス利用者などの「福祉有償運送」に限られているので、市民による人の運送はできない。

Q 今後、地域公共交通活性化協議会での議論はどのようになる。

A 自家用有償旅客運送やライドシェアも議論の対象になる。

Q 戸倉上山田温泉と戸倉駅間のグリーンスローモビリティの導入ができないか。

A

治田小学校の令和7年度耐力度調査を踏まえ、学校・保育施設等の統廃合や複合化は、今後の検討課題としたい。

Q 辺地と認定される大田原地域の公民館地域移行について

Q 大田原分館は、他の地域との格差是正に向けた辺地計画で建設された。その経緯を踏まえ、大田原分館の地域移行は考えを改めるべきではないか。

A ご指摘の通り、大田原地区が辺地に指定されていることを踏まえ、大田原分館の地元譲渡を、辺地という視点に立って検討のし直しを行っていききたい。

【その他の質問】

- 障がい児が過ごせる子どもの居場所
- ふわふわドームのある公園を白鳥園や更級エリアに実現を
- 未就学児インフルエンザ予防接種公費負担を

A 騒音がなく路地裏も走行できるが、時速20km未満であり交通渋滞、道路運送法による許可・申請など課題が多く現時点では導入は困難。

ふるさと納税について

Q ふるさと納税の現状と今後の目標は。

A 返礼品は常時400種類を提供。寄付額は今年度4億8千万円を見込み、目標の5億円を早期に達成したい。

Q 飲食店や商店、宿泊に利用できる「旅先納税」など、返礼品の多様化による増収の方策は。

A 旅先納税は有力な方法として今後の課題とする。本市は果物、農産物加工品、電化製品、温泉宿泊券などが強みであり、適切な広告戦略を実施するとともに、新たな返礼品協力事業者の登録を支援し、返礼品の多様化に努める。



自由政策研究会  
聖澤 多貴雄

殖生遊水地計画について

Q 来年度完成の殖生遊水地は事業面積約10ha、貯水容量約30万m<sup>3</sup>であるが、それ以外の規模はいかがか。

A 本堤の一部で千曲川と遊水地の間にある囲ぎよう堤の天端高は千曲川の勾配に合わせて上流から下流に下がっていく。一方、住宅地にあふれ出ないように外周を囲う周囲堤の天端高は上流部の高さのまま水平に囲われる。南側（中区の畑付近で）5.5mの高さとなり共に天端幅は7mで管理道路として使われる。

Q 越流堤の高さ、幅、長さは遊水地のスペックを決定するが、数値はいかがか。

A 現在、国において高さ、幅、長さの数値を検討している。

Q 周囲堤・囲ぎよう堤の長さや遊水地全周の長さはどのくらいか。



一志会  
川嶋 敬信

まちづくりについて

Q スマートシティ、コンパクトシティ等の構想の具体的な内容は。

A 平成31年に立地適正化計画を策定し、医療・福祉施設、商業施設や住宅等のまとまった立地や、高齢者をはじめとする地域住民の公共交通による生活利便施設等へのアクセス確保など、福祉や交通等も含めて都市全体の構造を見直し「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」を進めていく。

Q 中心市街地活性化基本計画期間が終了した。今後、市としてまちづくりの取り組みはどのように考えているか。

A 戸倉上山田地区、屋代駅から市役所庁舎まで等を地元商店街や商工団体等と連携して総合計画に沿った施策

Q 機能・強度についての想定と、住宅地にあふれ出ることはないのか。

A 令和元年東日本台風級の洪水を対象に計画され、遊水地の計画高水位+1.5mの余裕高を設けていて、本川の水位が下がり安心安全の確認後、樋門から排水される。

Q 遊水地の活用・後利用はどうか。

A 国や地元と調整し、公園整備等の有効利用をしていく。

【その他の質問】

- 大正橋付近の堤防強化について
- 屋代南高校再編の「新校再編実施計画懇話会」のプロセスについて



遊水地計画

Q ・事業で活性化を図っていく。

Q しなの鉄道の駅と協調したまちづくりが必要ではないか。

A しなの鉄道の市内各駅は、市内循環バスなどの地域公共交通を結び交通拠点であり、地域の多くの方や観光客が利用する市の玄関口であるため、鉄道駅を含めたまちづくりには欠かせない拠点であるので、今後もしなの鉄道と協調を図りながら、まちづくりを進めていく。

Q 現状は住民の転入・転出等の情報を個人情報ということとで、担当区・自治会の役員に公表していない。住民票の異動届けの時点で地域の役員への情報提供に同意してもらおう等の対応は可能ではないか。

A 個人情報取り扱いとなるため、転入・転出される方が自ら区・自治会へご連絡いただきたい。





一志会  
宮下 繁明

### 市役所職員の職場環境と健康管理について

市役所職員の退職者と中途退職者が多い。メンタル(精神的)な悩みを抱える職員について上司や人事担当はどのような対応をしているのか。

メンタルヘルス対策として月2回カウンセラーによる面談、ストレスチェックの高ストレス者には医師による面談を勧め対応をしている。また部課長を対象とした研修会を開催し学習している。

### 上山田戸倉出張所の機能強化について

上山田戸倉出張所は昨年までの4人体制に戻し充実すべきではないか。地元と約束した業務を実施するため総務部の管轄にして「総合窓口」とすべきではないか。

現在職員不足のため現行体制で皆様に満足いただけよう努力したい。総務部の管轄とすることが適切かどうか検討する。



日本共産党千曲市議員  
前田 きみ子

### 介護保険について

令和6年は診療報酬、介護報酬、障害者福祉サービス報酬の同時改定の年で、また「千曲市第8期しなの里ゴールドプラン21老人福祉計画・介護保険事業計画」の改定の時期だ。介護職員の人材不足が深刻だが。

県社会福祉協議会に、「福祉・介護人材確保ネットワーク会議」が設置され福祉・介護人材の確保を目的とした協議を進めている。それらの関係機関や事業者などと人材確保をする取り組みを進めていく。

令和4年度の介護保険支払準備基金は13億円ある。介護保険料の引き下げを。

令和4年度介護保険特別会計歳入歳出差引残高1億185万円を本年度積み立てたので14億8千万円となった。

出張所を「地域づくり協議会」の拠点として、モデル地区とする考えはないか。

上山田地区が「モデル地区」になることは市としても心強く、ぜひお願いしたいので地元と協議しながら進めていきたい。

### 屋代開発について

一重山2号線と国道403号線交差点の整備は本来県がやるべきだと思うが、市長から直接要望しているのか。今のままの低い国の補助率で予定通り完成できるのか。

県との交渉は担当者に任せているため市長は直接県に要望はしていない。今の国の補助率では令和10年の完成は難しい。

「一重山2号線」「屋代スマートーパーク」「公共施設の整備」で市はどれだけの費用を見込むのか。

一重山2号線に39億円、スマートーパークに24億円、公共施設の事業費は現段階では未定。

介護の必要な後期高齢者の増加が見込まれるので、将来を見据えた基金の活用を検討し、適正な介護保険料の算定に努める。

### 障害者差別解消法について

「障害者差別解消法」により、来年4月から事業者も合理的配慮が義務化される。相談窓口はどこに行けばよいか。

障害者差別に関する千曲市の相談窓口は、これまで同様福祉課で対応する。

国民健康保険について、短期保険証の留め置きの現状は。

国保税を滞納している世帯に対して、1か月、3か月、満期の3種類の短期保険証を交付している。保険証は郵送しており、留め置きはしていない。



一志会  
田中 秀樹

### 自治と協働のあり方について

住民自治の重要な担い手である区長・自治会長の業務負担を軽減する取り組みは。

令和3年度より、各種審議会等委員の区長・自治会長への職の見直しを進めている。今後は市からのお願い事などを減らすとともに、謝礼を増額するよう検討していく。

地域運営組織「(仮称)地域づくり協議会」の設立検討は進んでいるか。

協議会の設立により、どのように区・自治会の負担軽減を図っていくかが大きな課題であるため、各地区で行われている事業等を把握し、広域的に実施可能なものを市から提案する必要があると考えている。しかし、区・自治会が取り組んでいる事業は、市が委託している



新政クラブ  
北川原 晃

### 人口減少・少子高齢化社会を乗り越える政策を

人口減少・少子高齢化を見据え、人口が減少しても安心して暮らせるまちづくりを考え進めるべきでは。

人口減少を見据えた様々な取り組みを実施している。交通分野では、高齢者等交通弱者の移動手段の確保を図るためデマンドタクシーを拡充した。また雇用を増やし、自主財源の確保についてはスマートーパークや道路の整備、工業団地の開発を行っている。農業の担い手や後継者不足への対策は新規就農者支援を行っている。産業面では人材不足解消に向けて自動化・省力化を促進する企業の最先端設備の導入に対し助成を行っている。

### 千曲市防災拠点・道の駅について

「防災拠点・道の駅」の進捗状況は。

るもの他にも数多くあり、その洗い出しに予想以上に多くの時間を要している状況である。年度内には地域説明会を順次開催できるように準備を進める。

### 企業誘致について

これまで市では、高速交通の要衝である強みを活かし、製造業や物流業の誘致に成功してきた。これからの企業誘致の方針は。

引き続き製造業の誘致も視野に入れつつ、テレワークやサテライトオフィスの活用など場所を選ばない働き方と親和性の高いIT系企業、広告、アパレル、音楽・アートなどのクリエイティブ産業など、多種多様な業種の誘致についても検討を進めていく。

### 【その他の質問】

○「稲荷山活性化につながる提案力を持つ企業マッチング事業」について  
○創業支援について

民間の委託先と「地域防災拠点・道の駅」の基本理念やコンセプト、規模や機能、候補地の選定、管理運営手法等の基本構想を策定している。

### 高齢者福祉事業について

敬老会は地域の見守りやコミュニケーションが図られ、市内の商店には祝い品等の注文もある。しかし来年度より敬老祝事業への補助金を終了としたのはなぜか。

監査委員から、全ての補助金の費用対効果を精査し、減額・廃止を含めた見直しを提示された。しかし継続を希望する地区もあるので「新たな補助制度」を検討する。



敬老会は高齢者の長寿を祝い、区民の踊りや歌、神楽、楽器の演奏などが催され、交流が図られている



議案審議での

質疑

令和5年度千曲市一般会計補正予算  
(第7号)の議定について

川嶋 敬信



- Q** 屋代スマートインター関連工事で、NEXCO東日本と結ぶ協定において、概算7億9千万円の費用を市が負担するとは何を指すのか。
- A** 料金所を出てからの道、側道、雨水調整池は本体工事と密接に関連することから、NEXCOに設計と施工を依頼するものである。
- Q** 市内の業者でも施工できる工事をNEXCOに丸投げするのか。
- A** 事業の円滑な推進を図るためであり、NEXCOには地元業者を下請等で使うよう、また資材等の調達についても依頼していく。
- Q** 協定を結ぶにあたってなぜ債務負担行為が必要なのか。
- A** 将来にわたる債務の約束（義務費）であることから債務負担行為とする。

能登半島地震で被災した射水市を支援

1月1日に発生した令和6年能登半島地震では、千曲市の姉妹都市である富山県射水市でも震度5強を観測、道路の陥没や地盤の液状化、公共施設や住家の損傷、断水などの被害が多数生じました。

千曲市議会では1月5日、小玉新市議長が議員からの支援金を射水市の復旧・復興のために贈りました。



射水市 道路液状化による被害 (1月5日撮影)



射水市の中村文隆議長(左)へ支援金を贈りました

- Q** 里山整備と森林活用について
- A** 里山景観整備事業の来年度以降の実施と、間伐材を利用した宅配ボックスづくり木工教室の開催は。
- Q** 生計が困難な人が利用できない送迎ボランティア制度を創設してはどうか。
- A** ライドシェアの議論や、実証実験中のデマンド型乗合タクシーの様子、他市の施策などを参考に研究したい。
- Q** 健康な生活のために
- A** 生計困難な人が無料あるいは低額で診療を受けられる病院がある。周知の方法は。また市内にも同様の病院が設置できないか。



日本共産党千曲市議員  
中村 恒彦



猫のエサやり。使用されたビニール袋は、水路に落ちて多数散乱している

- Q** 動物の愛護及び管理について
- A** 現場を確認し、迷惑なエサやり行為を禁止する看板等を掲示してルール違反であるという自覚を促したり、カメラの設置で抑止力としたりしている。
- Q** 地区外の人による野良猫へのエサやりで迷惑している地区がある。市の取り組みは。
- A** 今年度12団体が里山景観整備に取り組み、森林環境譲与税を有効に活用した。来年度以降も継続していきたい。宅配ボックスづくりは、県産材の利用促進・木育活動の観点から研究・検討していく。

- Q** 板倉町「水害危機管理対策」に学ぶ
- A** 群馬県板倉町は、利根川と渡良瀬川に挟まれ町の9割が浸水エリア、利根川堤防高が標高21.3mのため、この高さを上回る高台は2カ所のみで町の避難場所は極僅か。そのため町は町民に広域避難を訴えてきた。4年前台風19号が直撃。幸い両河川ともギリギリで持ち堪えたが、上流であと100mm降っていたらハザードマップ通りであった。町長は19号を経験し公的広域避難は不可能と判断。今後は町が責任を持って、町民1万有余の「命を守るまちづくりをする」と宣言。新たな「板倉町詳細版ハザードマップ」作成から、僅かな高台に2カ所の「洪水時緊急避難駐車場」を約1年半で建設。板倉町は車中避難を町の重要避難方法に位置付けた。屋内避難所の絶対的不足を解消し、貴重な財



公明党  
滝沢 清人



新設した海老瀬地区避難場、車1台基本2名が車中避難する

- Q** 産の車も守ることとした。町長の強力なトップダウンで一気に方向転換ができた。同じ課題を抱える千曲市も決断すべきだ。
- A** 板倉町詳細版ハザードマップについては、大変に分かりやすく次の改訂に取り入れたい。新たな避難場所の建設についてはスピード感を持って臨む必要があり、様々な課題について、ある程度お任せいただければ早急な対策を講じて臨みたい。



建設経済常任委員会視察

中村 眞一

9月27・28日、北海道当別町と函館市への行政視察を実施した。当別町は札幌市からは約1時間で、人口約1万5千人強の町だが、その発展ぶりには目を見張るばかりだ。まず「ふるさと納税」が、平成27年の5億円から令和元年には10億円、3年には27億円、4年には30億円弱と急伸している。ロイズのチョコレートを中心に戻礼品の充実がその要因だと思ふ。また、令和4年3月にはJR北海道の「ロイズタウン駅」の開設と駅前広場の開発をわずか3年で完成させた。



北海道函館市にて



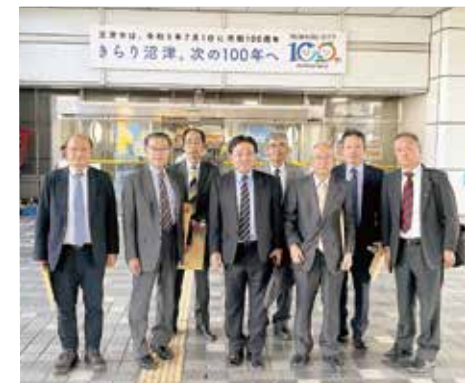
北海道当別町にて

総合運動公園等特別委員会視察

北川原 晃

総合運動公園整備計画により、老朽化した戸倉体育館に代わり、新たに体育館を建設するため、先進地の体育館の整備及び運営状況を視察した。

10月18日、静岡県沼津市にて市民体育館「香陵アリーナ」を視察。当アリーナは民間資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用したPFI事業で整備され、スポーツ用品メーカーのミズノ株式会社が運営している。翌19日は袋井市「さわやかアリーナ袋井市総合体育館」を視察。当アリーナもPFI事業方式で整備・運営され、千曲市の温浴施設や全国多くの体育施設を運営しているシンコースポーツ株式会社が運営している。



静岡県沼津市にて



静岡県袋井市にて

議会広報特別委員会視察

中村 恒彦

10月24日、岩手県奥州市で、議会広聴・広報について視察。議会だよりでは、議員のアイデアを生かした特集ページがあり、市民の一言は高校生に依頼するなどの特徴があった。ローカルFMラジオ放送「電波に乗せて！奥州市議会」といったユニークな取り組みや、テーマごとに開催される「市民と議会の懇談会」について学んだ。

翌25日には、岩手県紫波町を視察した。模擬議会では、町民、小学生、中学生、高校生、女性の議会を開催。答弁は執行部ではなく議員が行うというもの。また、議会の活動状況などについて、広く町民から意見を聴き、運営などに反映させるため、任期2年の議会モニター制度について学んだ。



岩手県奥州市にて



岩手県紫波町にて

議員活動

福祉環境常任委員会が  
児童養護施設「恵愛」を  
現地調査

11月13日、児童養護施設「恵愛」の現地調査を行った。施設の概要や受入れ状況、各種事業の活動内容など、担当者から説明を受けた。



建設経済常任委員会が  
市道一重山2号線などを  
現地調査

10月31日、市道一重山2号線と両宮産業団地の企業3社の現地調査を行った。工事現場や実際に道路になる場所を確認し、担当者から説明を受けた。





きかせてください！



千曲市キャラクター  
『あん姫』



山口 哲也さん  
(稲荷山)

## こどもたちの目線で地域の防災を考える

「こども防災会議」という団体で、市内の小学生を対象として定期的に防災イベントを企画・運営をしています。

今年度は「千曲市まちづくりチャレンジ事業補助金」を活用し「親子で防災マップ作成ワークショップ」と「親子で防災デイキャンプ」を稲荷山地区で実施しました。イベント実施にあたり、千曲市役所、地元区長会や消防団の皆様には多くのご支援、ご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。今後は千曲市全域での活動も検討しております。

こどもの世代から防災について考え、提案・提言する機会を増やし、こどもたち自身の自助力を高めることは、千曲市全体の防災力を高めることに繋がると考えます。

災害時には、こどもから大人まで皆で力を合わせて、困難を乗り越えなくてはなりません。千曲市地域防災計画に基づいた、災害に強い街づくり・人づくりを期待しております。

## 次回 3 月 定例会予定

(会期 25日間)

日	月	火	水	木	金	土
2/18	19	20 本会議 開 会	21	22	23	24
25	26	27 本会議 一般質問 (代表)	28 本会議 一般質問 (代表)	29 本会議 一般質問 (個人)	3/1 本会議 一般質問 議案審議	2
3	4	5 委員会 総務文教	6 委員会 福祉環境	7 委員会 福祉環境	8 委員会 建設経済	9
10	11 委員会 建設経済	12	13	14	15 本会議 委員長報告 討論・採決	16

※議事の都合により、日程が変更される場合があります。

### 議会を動画で見よう

本会議の様子は、約2週間後からパソコンやスマートフォンなどでご覧いただけます。



議会公式チャンネル

千曲市議会ユーチューブ

検索

### 議会を傍聴しよう

どなたでも傍聴できます。市役所5階の傍聴人受付簿に住所・氏名・連絡先を記入し入場してください。

詳しくは、市議会のホームページをご覧ください。



屋代スマートインターチェンジや一重山2号線の建設、新戸倉体育館を国民スポーツ大会までに建設、旧更埴庁舎の解体工事、埴生遊水地の建設など大型工事が始まります。

しかしながら、温泉街や市街地などの衰退が進む中、もう一度「まちづくり」について考えなければならない時です。今ある鉄道の駅周辺のまちづくり計画や、温泉街や名所と駅を結ぶ交通網など、市内全域に波及効果のある「まちづくり」を一緒に考えましょう。

(川嶋 敬信)

### 議会広報特別委員会

委員長 田中 秀樹  
副委員長 中村 恒彦  
委員 金井 文彦  
中村 眞一  
滝沢 清人  
吉池 明彦  
川嶋 敬信  
林 慶太郎